株式会社アイレップ
2016年9月期第3四半期
決算説明資料

（2015年10月1日～2016年6月30日）

irep

a cycle of success, with us

目次

1. 第3四半期の連結決算概要
2. 2016年9月期の業績進捗と事業方針
3. APPENDIX

本資料に記載された意見や予測などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは異なる場合があることをご承知おきください。

◆IRに関するお問い合わせ窓口
TEL：03-3596-8700　FAX：03-3596-8145　MAIL：ir@irep.co.jp

◆ホームページのご案内
コーポレートサイト　http://www.irep.co.jp/

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

1. 第3四半期の連結決算概要

（2015年10月1日～2016年6月30日）

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期第3四半期(累計)　連結業績 主要指標

irep

■ **売上高**は、直販案件、博報堂DYグループとの協業案件ともに大幅に伸び**56,874百万円**（前年同期比37.8%増）を計上。
■媒体社との取引条件交渉等により、**売上総利益**は前年同期比**35.3%**増。
■ 効率的な事業運営が奏功。販管費抑制により**営業利益は1,424百万円**（同289.2%増）と大幅増益。
■ **四半期純利益（累計）は765百万円**（同292.0%増）を計上。

（単位：百万円）

	2015年9月期 Q3	2016年9月期 Q3	増減率(%)	2016年9月期 修正予想
売上高	41,286	56,874	37.8%	76,000～77,000
売上総利益 (率)	3,904 (9.5%)	5,281 (9.3%)	35.3%	―
販管費 (率)	3,538 (8.6%)	3,857 (6.8%)	9.0%	―
営業利益 (率)	365 (0.9%)	1,424 (2.5%)	289.2%	1,600～1,700
経常利益 (率)	372 (0.9%)	1,404 (2.5%)	277.6%	―
四半期（当期）純利益 (率)	195 (0.5%)	765 (1.3%)	292.0%	900～1,000

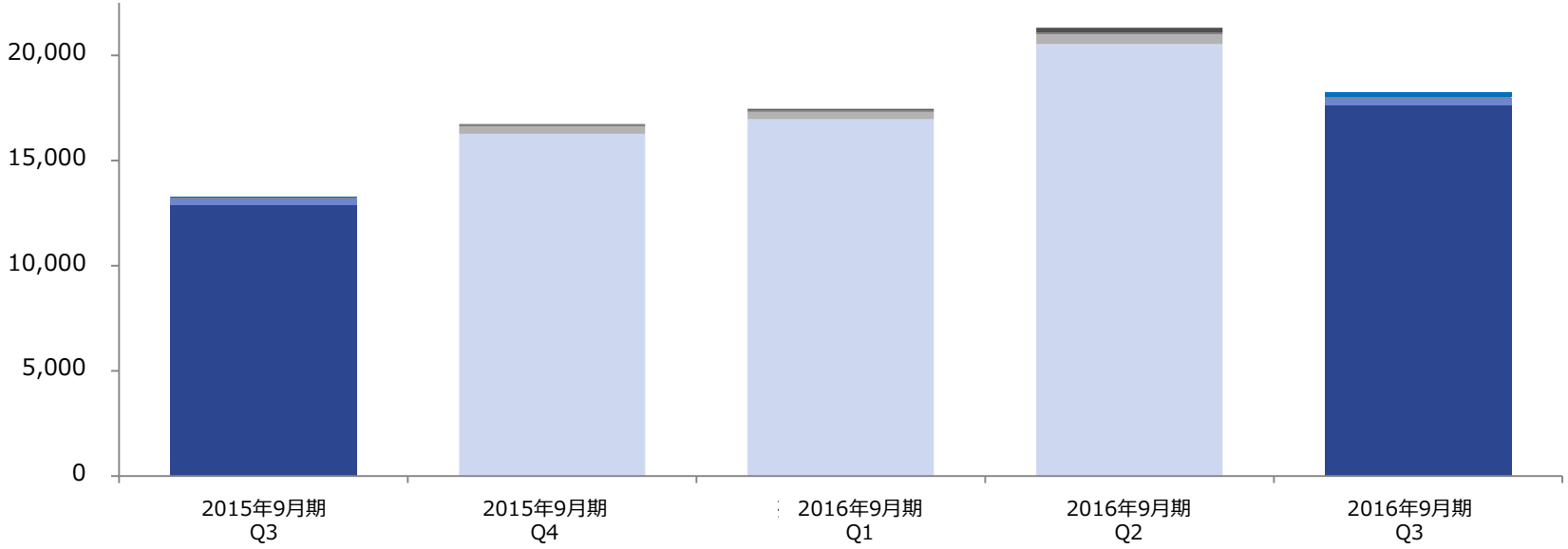
※1率は構成比、※2 「四半期（当期）純利益」とは、親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益のこと

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

サービス別連結売上高推移（四半期）

売上高

（単位：百万円）



（単位：百万円）	2015年 9月期Q3	2015年 9月期Q4	2016年 9月期Q1	2016年 9月期Q2	2016年 9月期Q3	増減率(%) （Q3比較）
■ 広告代理	12,892	16,266	16,962	20,536	17,630	36.8%
■ ソリューション	283	353	344	455	312	10.0%
■ ツール	89	96	87	102	103	16.0%
その他	33	20	58	224	56	70.8%
合計	13,298	16,736	17,451	21,319	18,103	36.1%

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

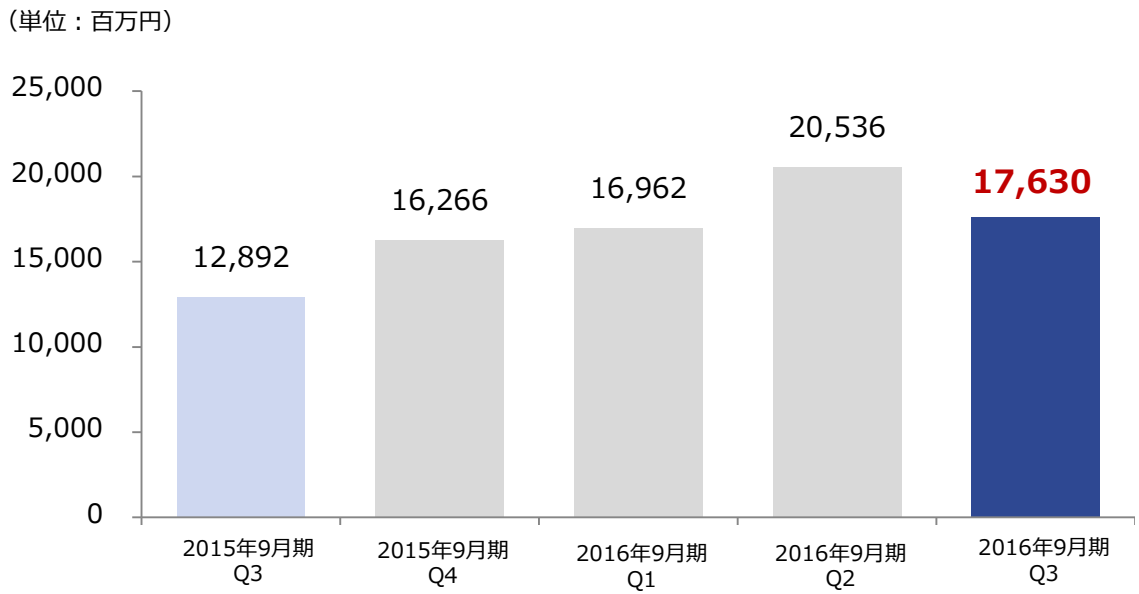
2016年9月期第3四半期 連結業績 ：広告代理事業

広告代理

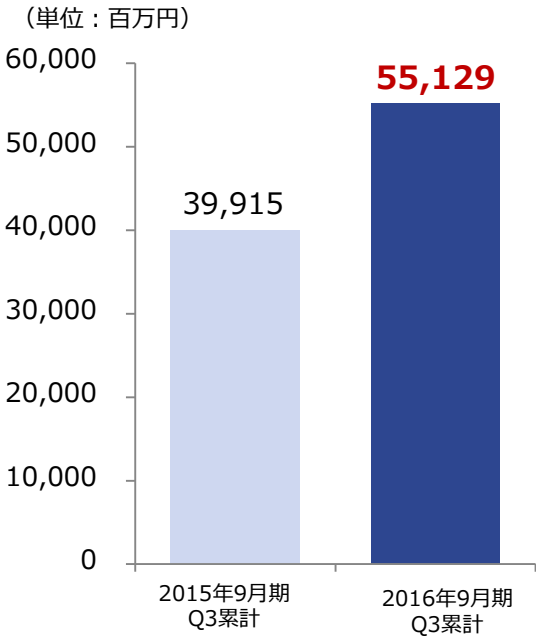
売上高：前年同期比 36.8%増 売上総利益：同 49.4%増

- 直販案件、博報堂ＤＹグループとの協業案件ともに大幅伸長。売上総利益額の押し上げ要因に。
- サーチ広告ではこれまでの優位性を更に強化。
- サーチ以外の広告については、データ・アドテクノロジーの進化を活用した高付加価値型の新商品群への取組みが結実。売上・利益ともに業績拡大に貢献。
- 媒体社との取引条件交渉成果も併せ、売上総利益額は**対前年49.4%**の大幅増加。

売上高推移（四半期）



（第3四半期累計）



Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期第3四半期 連結業績 ：ソリューション事業

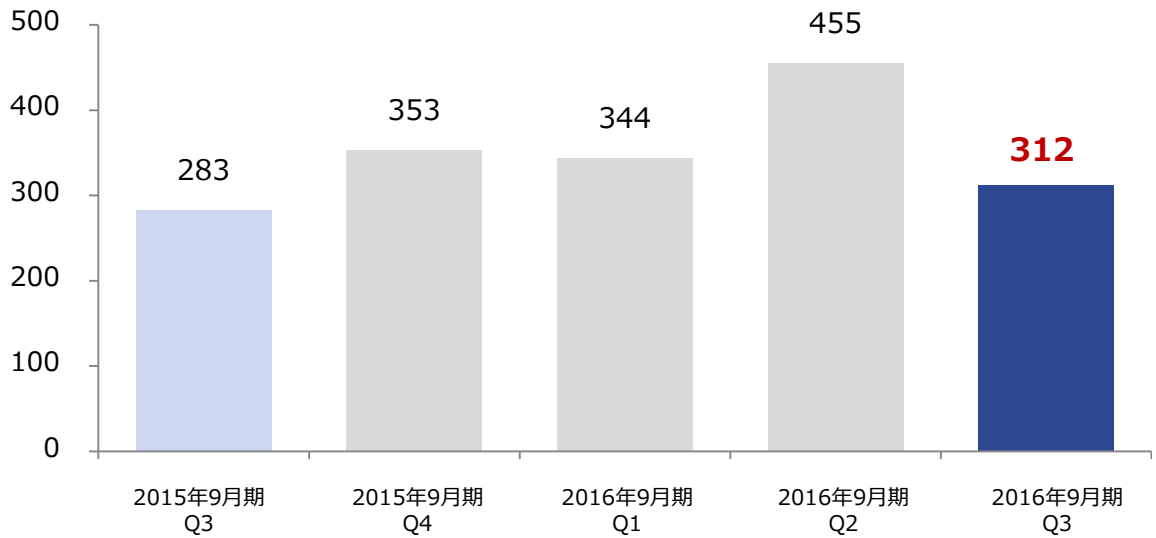
ソリューション

売上高：前年同期比 10.0%増 売上総利益：同 16.4%増

■コンテンツマーケティング施策の提案案件が拡大。
■2016年１月子会社化したNEWSY社の売上・利益貢献もあり、前年を上回る実績計上。
■第3四半期累計では**対前年9.1%**の成長。

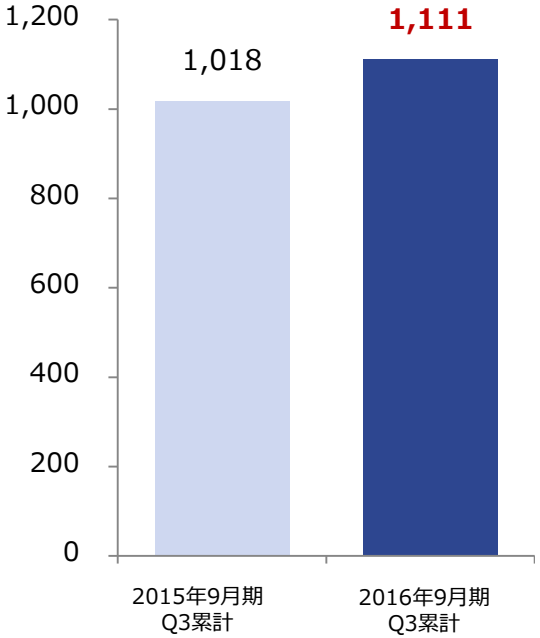
売上高推移（四半期）

（単位：百万円）



（第3四半期累計）

（単位：百万円）



Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

バランスシート （サマリー）

（単位：百万円）

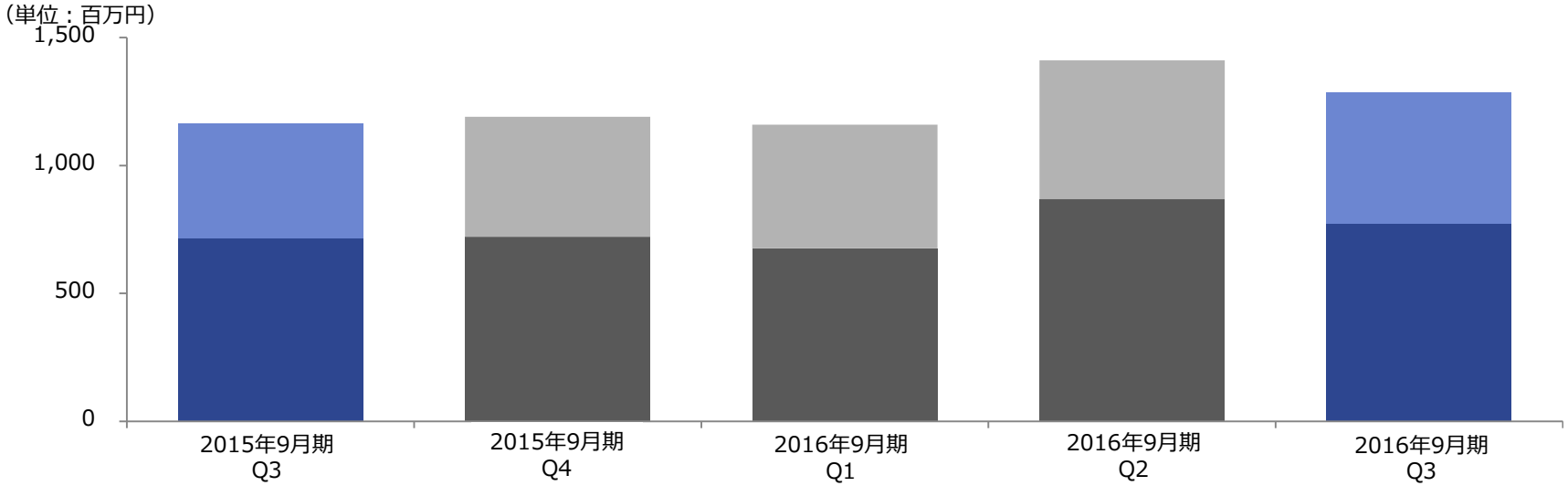
	2015年9月期末	2016年9月期6月末	増減率(%)
流動資産	13,221	15,315	15.8%
現金及び預金	3,617	4,815	33.1%
受取手形及び売掛金	9,145	9,848	7.7%
固定資産	1,598	1,396	-12.6%
有形固定資産	191	218	14.3%
無形固定資産	617	335	-45.6%
投資その他の資産	790	842	6.6%
資産合計	14,820	16,711	12.8%
流動負債	10,544	11,683	10.8%
買掛金	8,163	8,978	10.0%
短期借入金	1,001	1,001	-
固定負債	38	47	23.7%
負債合計	10,582	11,731	10.9%
株主資本	3,982	4,706	18.2%
資本金	550	550	0.0%
利益剰余金	2,936	3,660	24.6%
純資産合計	4,237	4,980	17.6%
負債純資産合計	14,820	16,711	12.8%

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

販売管理費

販売管理費

■ 今後の成長に備えた施策として、人的投資・システム投資を実施。
■ 成長のための投資を行ったものの、販管費全体で第3四半期累計で対前年9.0%増と抑制。
■ 営業利益率は第3四半期累計で前年同期比1.6ポイント増の2.5%に改善。



（単位：百万円）	2015年 9月期Q3	2015年 9月期Q4	2016年 9月期Q1	2016年 9月期Q2	2016年 9月期Q3	増減率(%) （Q3比較）
■ 人件費	717	721	676	869	773	7.9%
■ その他	447	470	484	542	511	14.1%
販売管理費 合計	1,164	1,191	1,160	1,412	1,284	10.3%
（人件費比率）	61.6%	60.5%	58.3%	61.6%	60.2%	

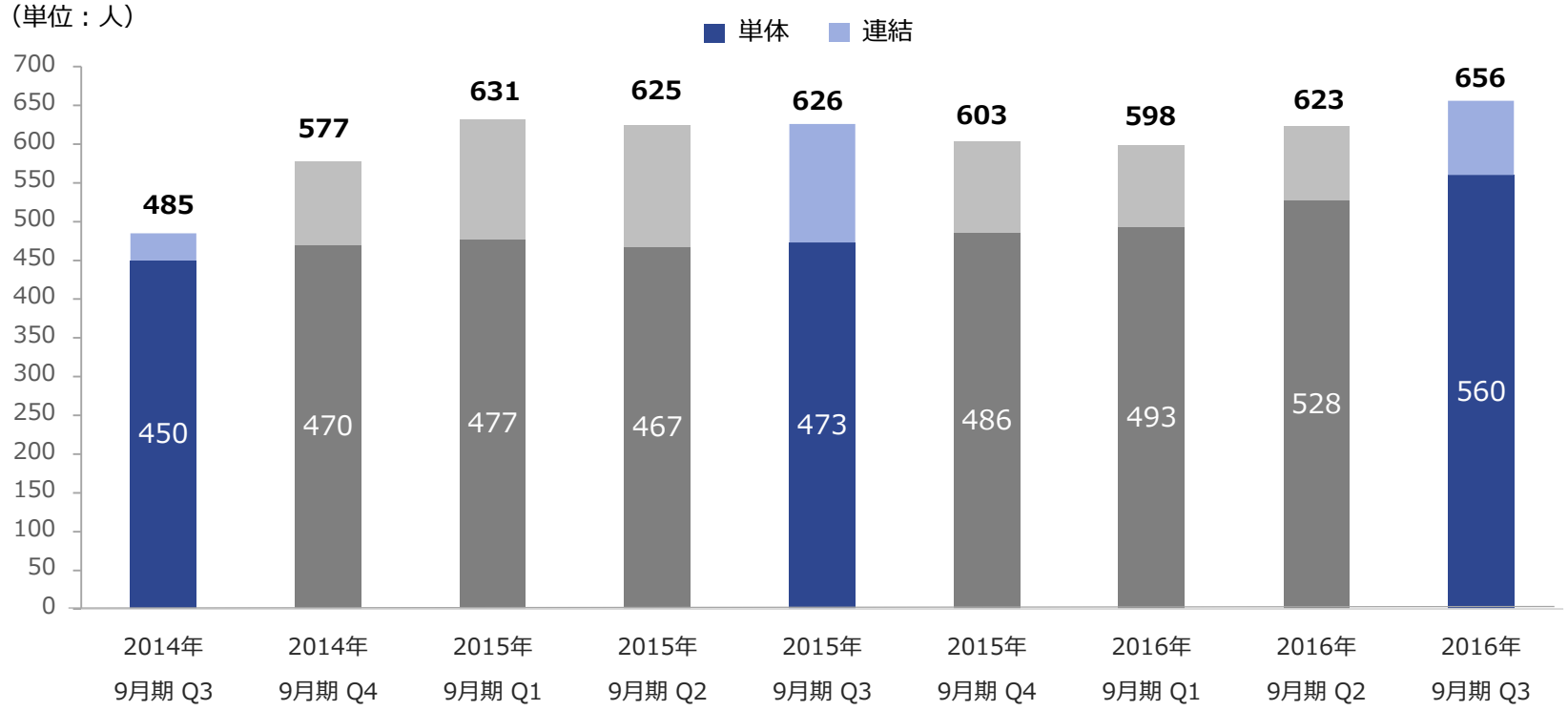
Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

従業員数

連結-単体従業員数

■ プレミアム広告やFacebook/Twitter等ソーシャル広告の提案力強化を図るため、営業人員を大幅に強化
■ アドテクの進化、広告フォーマットの多様化に対応し、クリエイティブ制作力を強化するため
「アイクリエイティブデベロップメントセンター高知」設立。
■ 「制作力」「営業力」「運用力」の強化により、多様な広告フォーマット対応可能な体制へ。

アイレップグループ全体の従業員数※



※正社員、出向者、パート/アルバイトに加え派遣社員を含む

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2.　2016年9月期の業績進捗と事業方針

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 連結業績進捗状況

売上・利益ともに順調な進捗状況。

■ 売上は引き続き順調に拡大しており、収益性の改善も想定通りに進捗中。

■ 効率化目的のシステム投資、運用力・提案力増強目的の人員関連投資を継続しつ、利益成長を目指す。

（単位：百万円）

	2016年9月期 修正予想	Q3累計実績	進捗率（%）
売上高	76,000～77,000	56,874	73.9～74.8%
営業利益	1,600～1,700	1,424	83.8～89.0%
当期（四半期） 純利益	900～1,000	765	76.5～85.0%

※「当期（四半期）純利益」とは、親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益のこと

不確定要素が大きいことから売上高、営業利益、当期純利益の見通しをレンジ開示としました。

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

中期経営計画2016 （※2013年11月14日発表）

中期経営計画2016では**4つの目標**を掲げています。
取り組みの状況を順番に説明します。

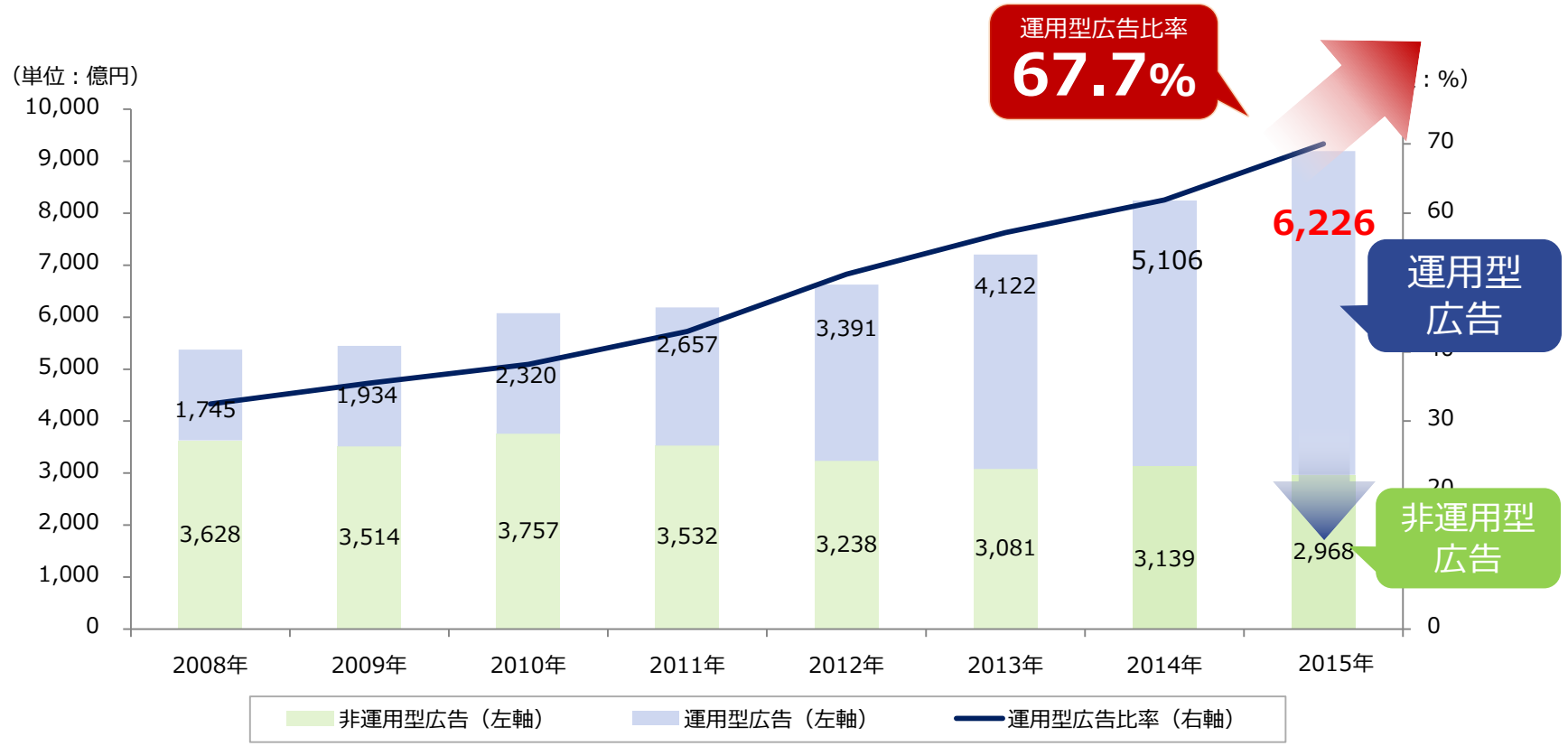
中期経営計画2016の目標

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

国内インターネット広告市場

運用型広告は「サーチ」「ディスプレイ」「動画」を中心に大きく伸長継続

国内インターネット広告市場（媒体費のみ）の推移



出典：日本の広告費（電通）よりアイレップ作成
同調査において、2012年に小分類を変更。 検索連動広告を含む広告配信の新手法を包含する「運用型広告」を新たな小分類として設定。

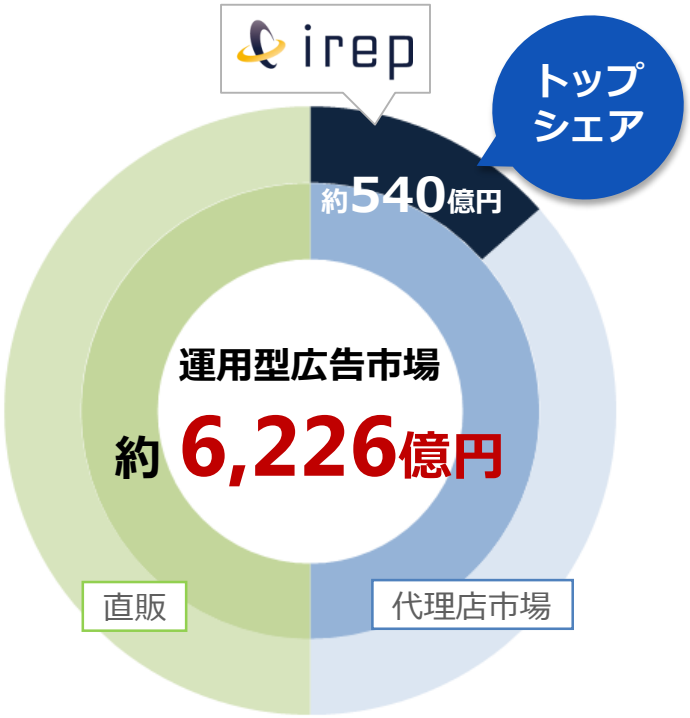
Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：運用型広告 絶対的ナンバーワンエージェンシー

サーチ広告の再強化

- 運用型広告市場は、「サーチ広告」「運用型ディスプレイ広告」のうち、元々トップシェアを誇るサーチ広告を再強化し、市場におけるシェア拡大に取り組む。
- そのために、内部的には「企画」「R&D」「運用」「オペレーション」機能を結集し、組織を一本化。運用水準強化と運用効率の向上を目指し、高度化する顧客からの要望に応える態勢を整備。
- 顧客基盤の拡大に際しては、直販、博報堂ＤＹグループ経由に加えて、株式会社フルスピード社と合弁会社設立を伴う業務提携※（10月30日開示済）などにより、新しい事業機会開拓を継続。

※：株式会社フルスピードのSEM領域をはじめとするリスティング広告運用業務をアイレップに集約



※出典：日本の広告費（電通）及び関連各社へのヒアリングをベースにアイレップ作成（2015年時点）

＜運用型広告＞

Search

運用型ディスプレイ広告

No.1

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：運用型広告 絶対的ナンバーワンエージェンシー

運用型ディスプレイ広告

- 運用型ディスプレイ広告、スマートフォン関連広告、動画広告、といった新しい広告の運用については、顧客ニーズの高まりにあわせ、提案力・運用力をともに強化。
- アプリプロモーションではオートクチュール社との協業により強化（7月開示）
- アドテクの進化、広告フォーマットの多様化に対応し、クリエイティブ制作力を強化するため「アイクリエイティブデベロップメントセンター高知」設立。

ディスプレイ広告における集中と結集

ダイナミック リターゲティング

Criteo・Googleを中心に取扱いNo.1を目指す

スマートフォン インフィード広告

Topグループではあるもののシェア拡大余地有
Facebook・LINEへの注力

スマートフォン アプリプロモーション

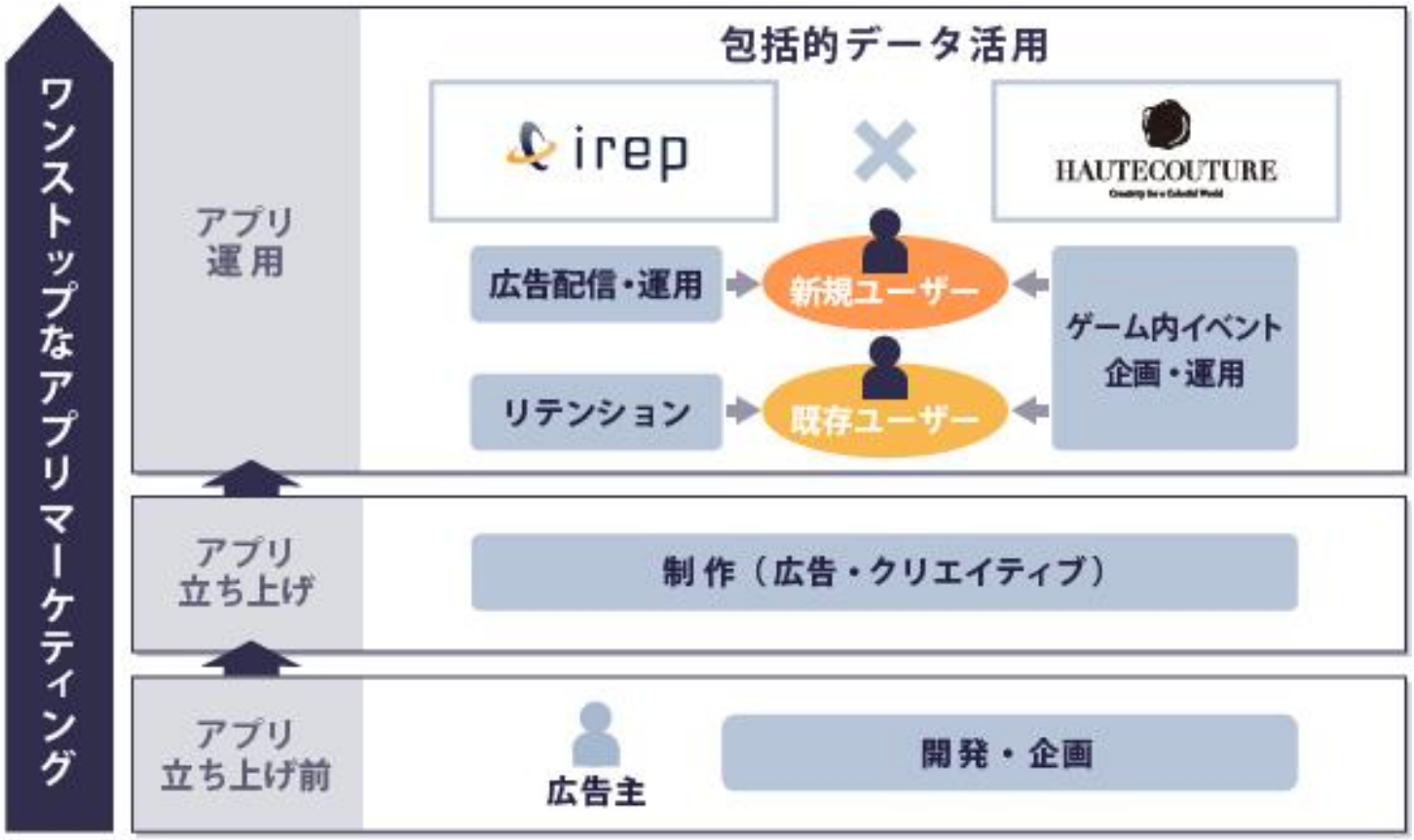
パートナーとの連携強化により取組推進

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：運用型広告 絶対的ナンバーワンエージェンシー

アプリプロモーション広告

■ アプリ収益化支援のオートクチュール社と戦略的提携開始。
■ 当社の広告運用ノウハウと同社のゲーム内イベント企画・運用力で、アプリ事業者を強力支援。
■ DACとの連携も強化し、データに基づいたアプリプロモーション施策による売上拡大を図る。



Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：Marketia®の進化

Marketia®の本格活用

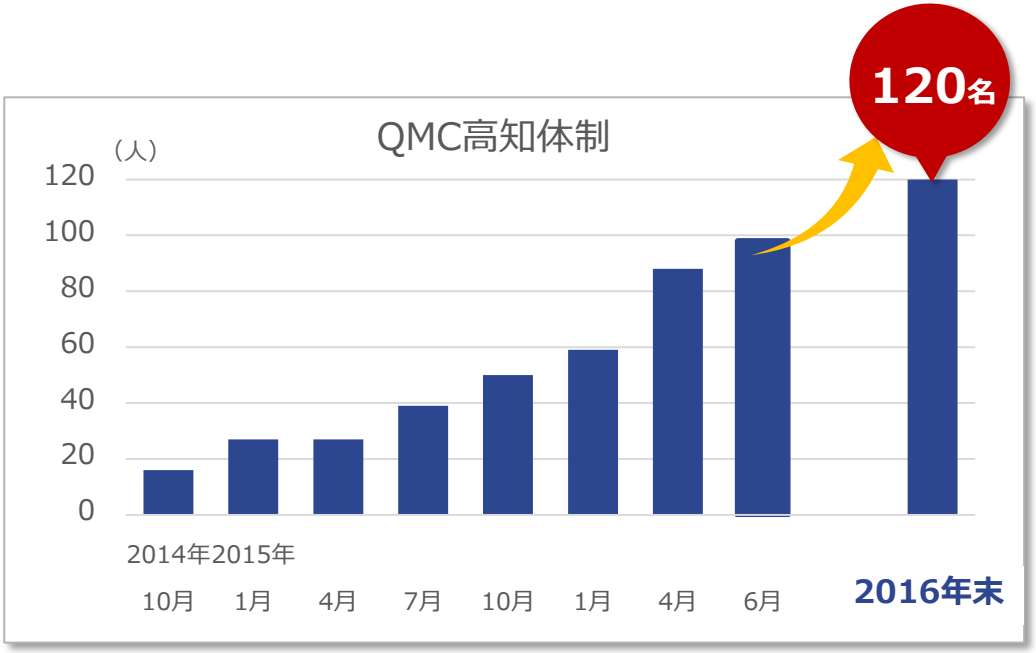
- 大量データの分析を高速化し、レポーティングの自動化や、入札・予算管理の人工知能による自動化を可能にする**Marketia®**。今期は機能がアップグレードし、導入率が大きく増加。その結果、運用成果が向上する事例が増加。
- 今後は「機械が得意な領域は機械に任せ、人にしかできない緻密な運用により多くの時間がかけられるようになり、顧客へのサービス品質が向上していく」ことを理想の状態として取組む。
- **Marketia®**は、東京本社のみならず、運用オペレーションの専門センターであるクオリティマネジメントセンター高知においても活用すべく、 **Marketia®**を含む東京本社のナレッジの高知移転にあたっては、本社より高知にマネジメントを増員。

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：クオリティマネジメントセンター高知

QMC高知更に増員　120名体制に

- 運用型広告専門オペレーションセンターとしての戦略拠点、クオリティマネジメントセンター高知。業務拡大のため120名体制まで増員予定（6月時点で98名）。
- **Marketia®** の導入と併せて、広告代理事業を中心に生産性向上を図る。
- オフィスは高知市街づくりの中心地にあり、地方経済の活性化に貢献。



Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

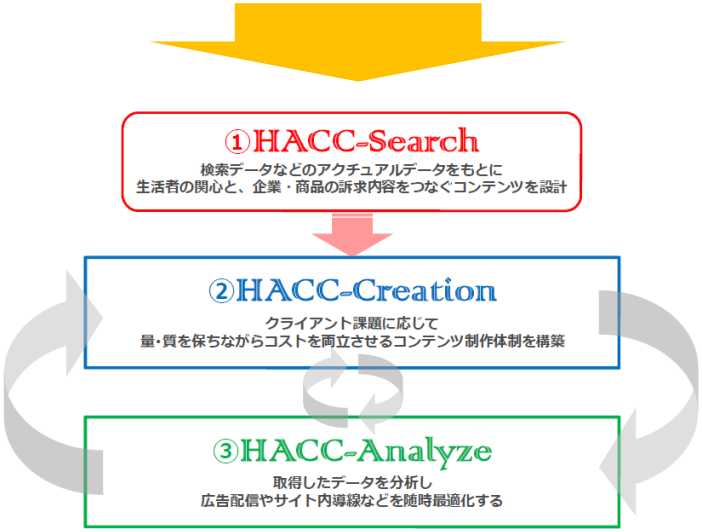
2016年9月期 取組み：広告周辺ソリューション事業の成長

ソリューション

- コンテンツマーケティングは、今後も成長を担う主力商材として注力。
- 前期、クラウドソーシング業界大手のランサーズ株式会社と業務提携し、コンテンツ企画からSEOコンサルティングまで一括でディレクションする「ONE CUSHION」を立ち上げましたが、当期は、さまざまなアライアンスにより編集部機能を増強。
- Webコンテンツ特有の企画設計・構成・ライティング・編集・運用・改善・成果測定に至るまでのオウンドメディア運営等、全工程にまたがるナレッジの開発、ならびにそれらを担う人材育成の支援も行う。

主力ソリューション

「HACC」ブランドで顧客基盤拡大



Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：コンテンツマーケティング

博報堂ＤＹグループ連携

■博報堂DYグループと共同でオウンドメディアのコンテンツ開発ソリューション「HACC（HakuhodoDY Actual-data Content Creator)」ブランドでの事業展開を開始。
■サービスの高付加価値化、販路（顧客）開拓に挑戦。
- ✓サービスの高付加価値化：ONE CUSHION × 博報堂ＤＹグループ各社のクリエイティブ力
- ✓顧客への販路開拓：ナショナルクライアントへのリーチ拡大
- ✓ニュース配信サイト「しらべぇ」運営の株式会社NEWSYをクリエイティブ力強化目的で子会社化

ソリューション力（ナレッジ）

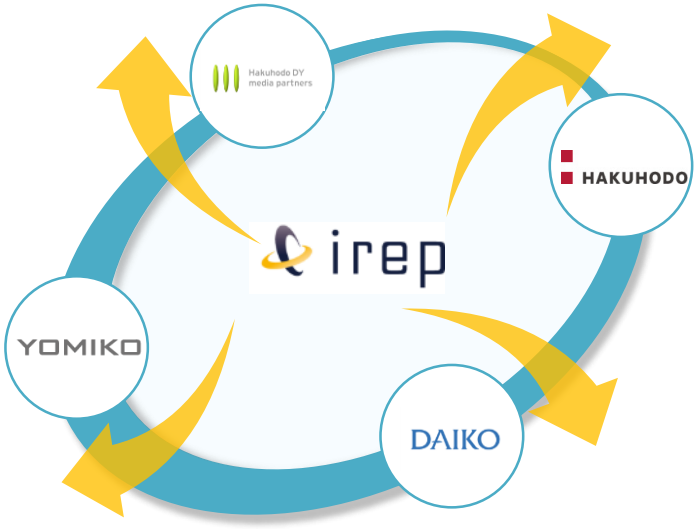
irep
ONE CUSHION

×

クリエイティブ力※

NEWS CREATIVE AGENCY NEWSY
PRODUCT'S
spicebox
Hakuhodo DY intersolutions
HAKUHODO i-studio
DAIKO ONES
YOMIKO 株式会社読広クロスコム
人と企業をメディアでつなぐ デジタルエージェンシー INFOBAHN

※：博報堂ＤＹグループより提供
「INFOBAHN」は協力パートナー



サービスの高付加価値化

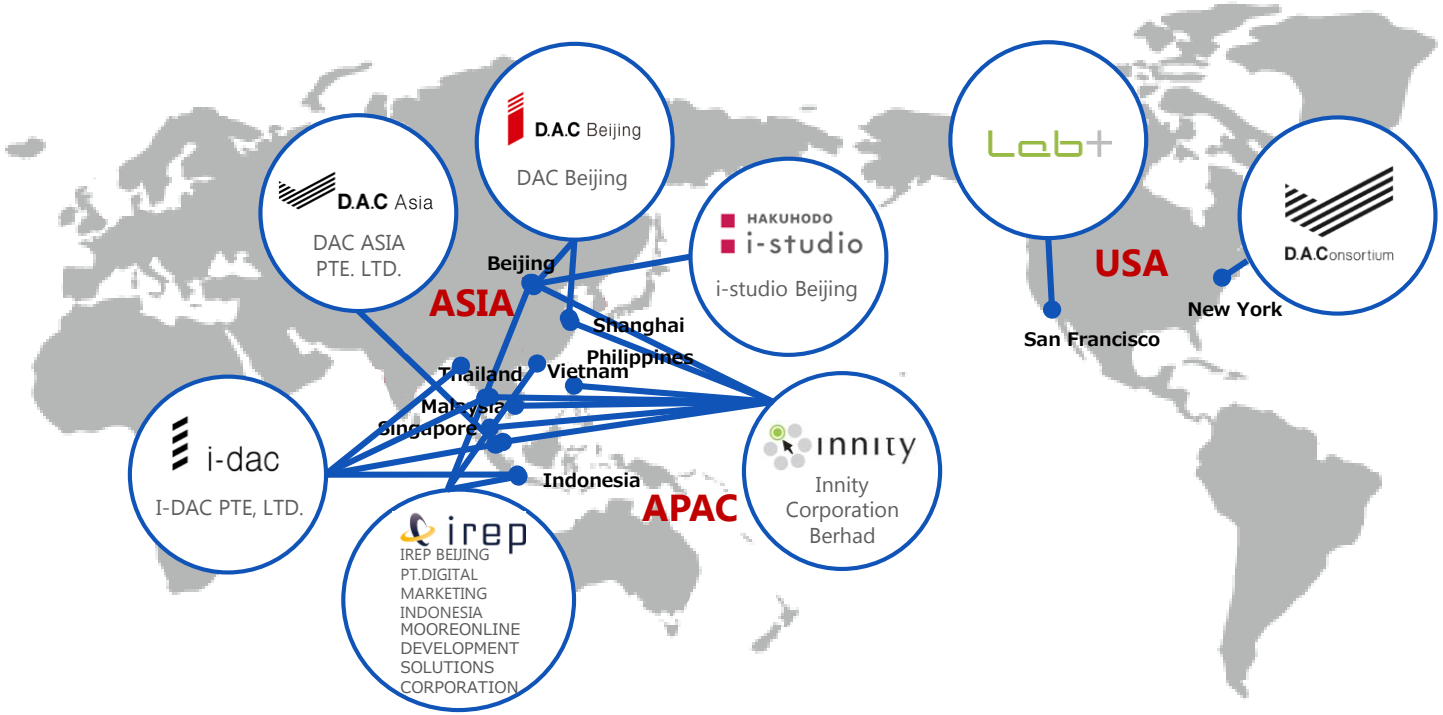
ナショナルクライアントへのリーチ拡大

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：グローバル事業の基盤確立

グローバル事業の進捗

- 取扱高が大躍進を遂げているインドネシア（PT.DIGITAL MARKETING INDONESIA）や堅調に伸長している中国（北京艾睿普广告有限公司）では、投資を加速。
- グローバルで広がるGoogleプラットフォームへの深い知見を背景に、博報堂ＤＹグループ・DACグループの海外ネットワーク等とも連携し、新たな事業機会への投資を今後とも継続。
- DACとの統合を前に、シナジー創出に向けて体制検討開始。



全世界に広がる博報堂ＤＹグループ・DACグループのグローバルネットワーク

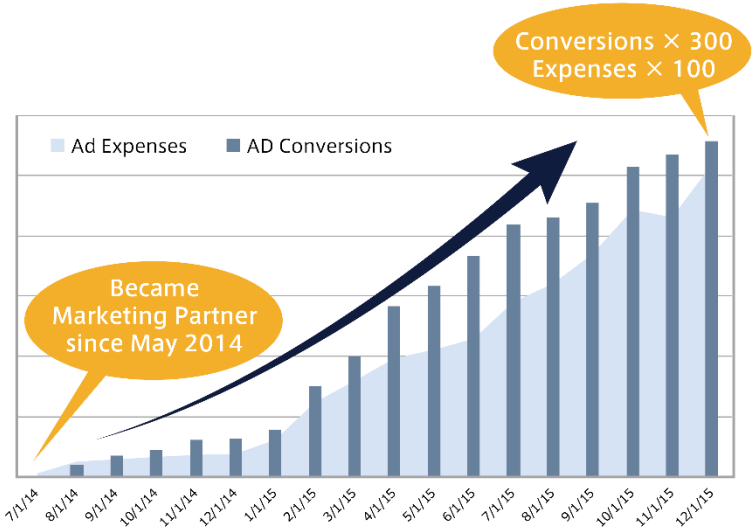
Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

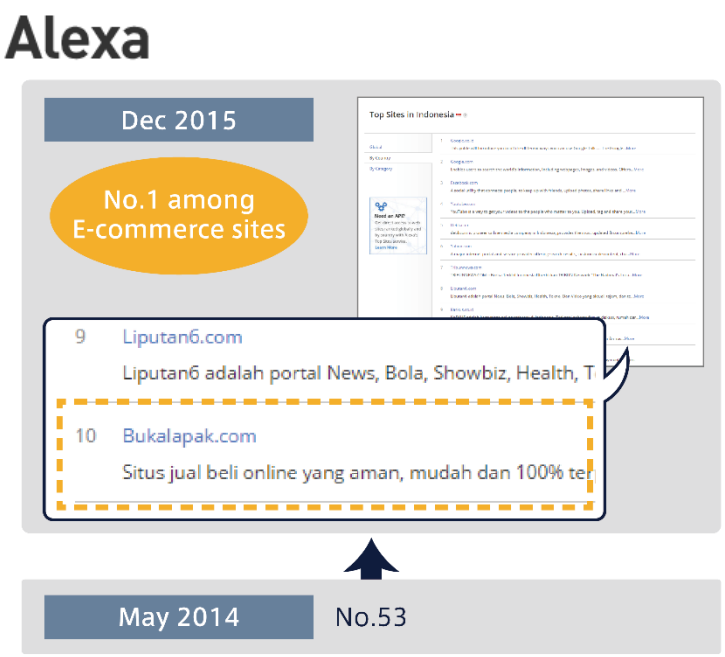
2016年9月期 取組み：グローバル事業の基盤確立

「少額出資」＋「マーケティングパートナー」のパッケージ戦略

■ インドネシア（PT.DIGITAL MARKETING INDONESIA「以下、DMI社」）での取組事例

- インドネシア最大級のECサイトBukalapakに当社が少額出資。
- DMI社がBukalapakのマーケティングパートナーとして参画。
- 2014年7月当初スモールスタートであったが、1年半の間に。運用予算100倍、広告効果300倍に。
- Alexa Traffic Rankでスタート時53位→10位にアップ。
- 今後も「少額投資」と「マーケティングパートナー」のパッケージアライアンスの推進で拡大を図る。





Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

2016年9月期 取組み：まとめ

irep

サーチ広告	✔ **最(再)注力。市場シェア拡大・運用効率継続改善を目指す** 成長を続ける市場を牽引する存在として、更なる運用品質・運用効率を追求し、顧客価値最大化に取組み、更なるシェア拡大を図る
ディスプレイ広告	✔ **顧客基盤を鑑みて適切なテーマへリソースを結集し取扱高を拡大** 人材育成、ナレッジ開発、新規の顧客開拓においては、グループ横断の取り組みも強化
提案力強化	✔ **新商材を含めた顧客課題に対する提案力の強化を図り拡大** サーチ・ディスプレイでの強みを維持しつつ、ソーシャルメディア・データ活用型新商材に対する提案力強化の取組を開始 営業増員による体制強化・クリエイティブ制作力強化施策実施
ソリューション	✔ **成長を担う主力商材としてコンテンツマーケティングへ注力** “ONE CUSHION”などのサービスの高付加価値化をグループ連携、アライアンスなど合わせて多面的に取り組む
グローバル	✔ **成長市場への投資と、急変する市場における事業再構築を進める** Googleプラットフォームへの深い知見と博報堂ＤＹグループの海外ネットワークをテコに、新たな事業機会の創出を図る

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

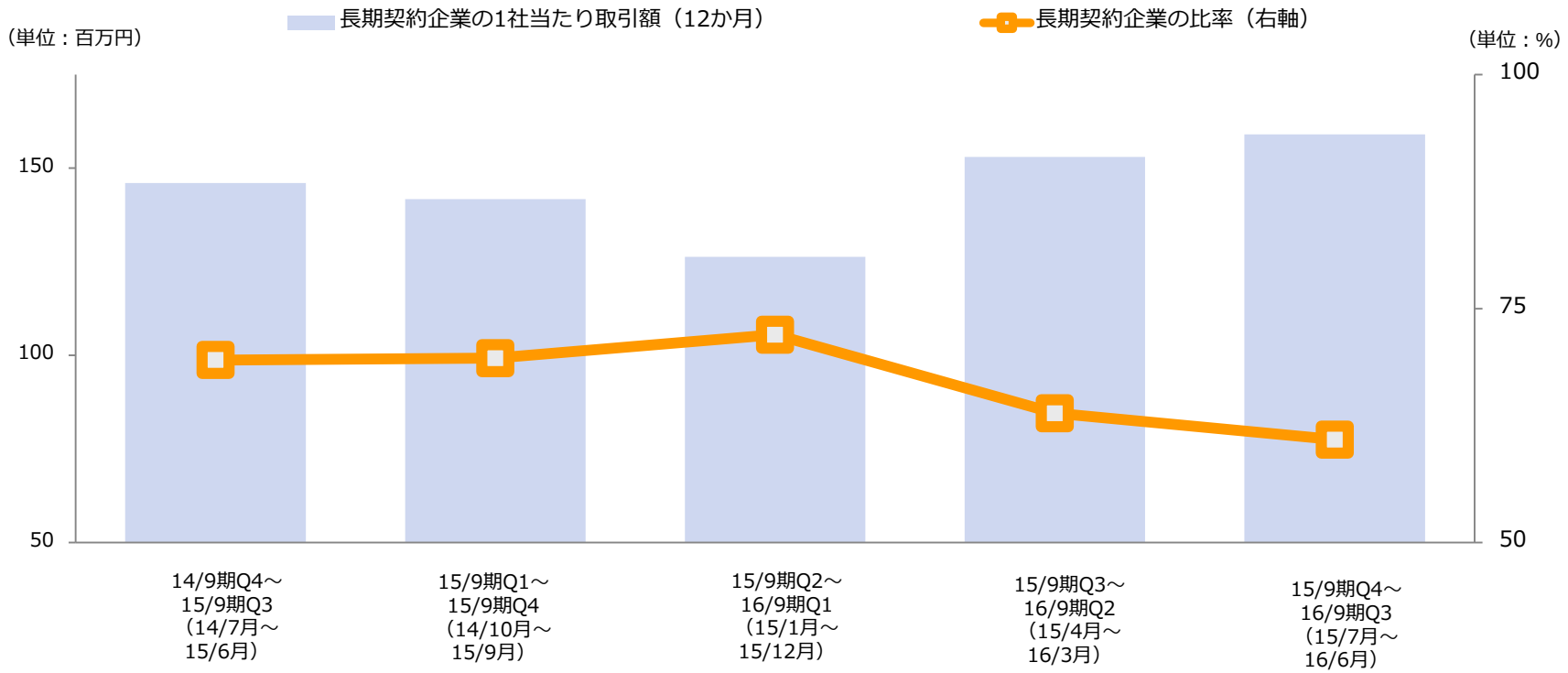
3. Appendix

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

長期契約企業比率

■ 新規顧客開拓強化により、取引社数が増加したため、長期契約比率は61.0%に低下。
■ 1社当たりの取引額は前年同期比8.9%増と伸長。

長期契約企業※の比率・取引額



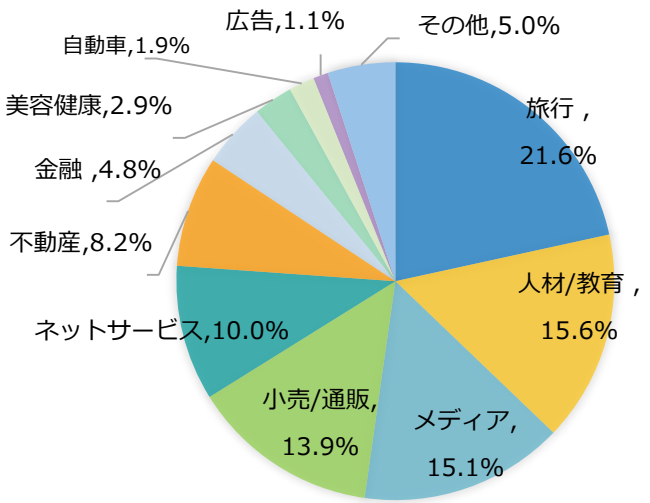
※ 12か月連続でマーケティング予算を投下いただいたクライアント企業。期間限定のキャンペーン案件及び代理店アカウントは除外

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

業種別売上高構成比

	2015年 9月期 Q3	2015年 9月期 Q4	2016年 9月期 Q1	2016年 9月期 Q2	2016年 9月期 Q3
旅行	18.9%	22.0%	13.9%	22.6%	21.6%
人材/教育	22.6%	21.8%	19.4%	16.5%	15.6%
メディア	14.0%	13.1%	15.1%	13.6%	15.1%
小売/通販	14.5%	13.3%	16.7%	14.3%	13.9%
ネットサービス	2.1%	4.1%	6.8%	5.9%	10.0%
不動産	10.3%	10.4%	9.8%	10.4%	8.2%
金融	6.0%	6.0%	7.3%	5.9%	4.8%
美容健康	0.8%	0.5%	0.7%	1.6%	2.9%
自動車	2.6%	1.9%	2.3%	1.6%	1.9%
広告	3.0%	1.9%	2.1%	2.0%	1.1%
その他	5.1%	5.0%	6.0%	5.6%	5.0%

2016年9月期Q3
顧客業種別売上高構成比



※ 期間限定のキャンペーン案件及び代理店アカウントは除外

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

会社概要

社名	株式会社アイレップ　(IREP Co., Ltd.)
設立	1997年11月
事業内容	□デジタルマーケティング領域 □デジタルメディア領域
資本金	5億5,064万円
所在地	（本社）東京都千代田区永田町二丁目11番1号 山王パークタワー7F （営業所）名古屋、大阪、福岡 （オペレーションセンター）クオリティマネジメントセンター高知 （クリエイティブ制作拠点）アイクリエイティブディベロップメントセンター高知
売上高	580億2千万円（2015年9月期・連結） 536億1千万円（2014年9月期・連結） 473億9千万円（2013年9月期・連結）
従業員数	656名（グループ全体※）
役員	代表取締役社長CEO　紺野俊介 取締役COO　高梨秀一 取締役CFO　永井敦 取締役CSO　下山哲平 取締役CCO　小坂洋人 取締役CBDO　北爪宏彰 取締役　矢嶋弘毅 取締役　島田雅也 取締役　三神正樹 社外取締役　杉山全功 社外取締役　麻生巌 常勤監査役　大塚彰 社外監査役　星野克美 社外監査役　大武正史 監査役　大塔達也
決算期	9月
主要株主	デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 髙山雅行（創業者） 株式会社博報堂ＤＹメディアパートナーズ
監査法人	有限責任 あずさ監査法人

2016年6月30日現在　※出向者、パート/アルバイト、派遣社員を含む

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

事業内容

企業理念と事業ドメイン

事業ドメイン

企業理念

情報流通をユーザ側の視点で最適化し、ユーザと商品・サービスのベストマッチングを追求

デジタルマーケティング領域

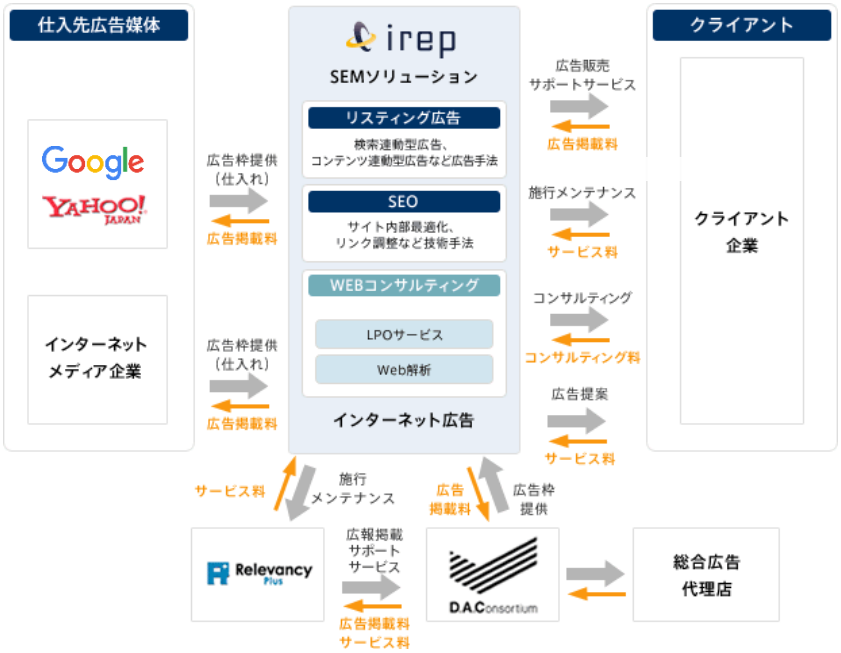
(SEMサービス・アフェリエイト・インターネット広告サービス)

デジタルメディア領域

(住宅展示場サイト、食育メディアサイト)

「総合住宅展示場」

デジタルマーケティング領域の商流

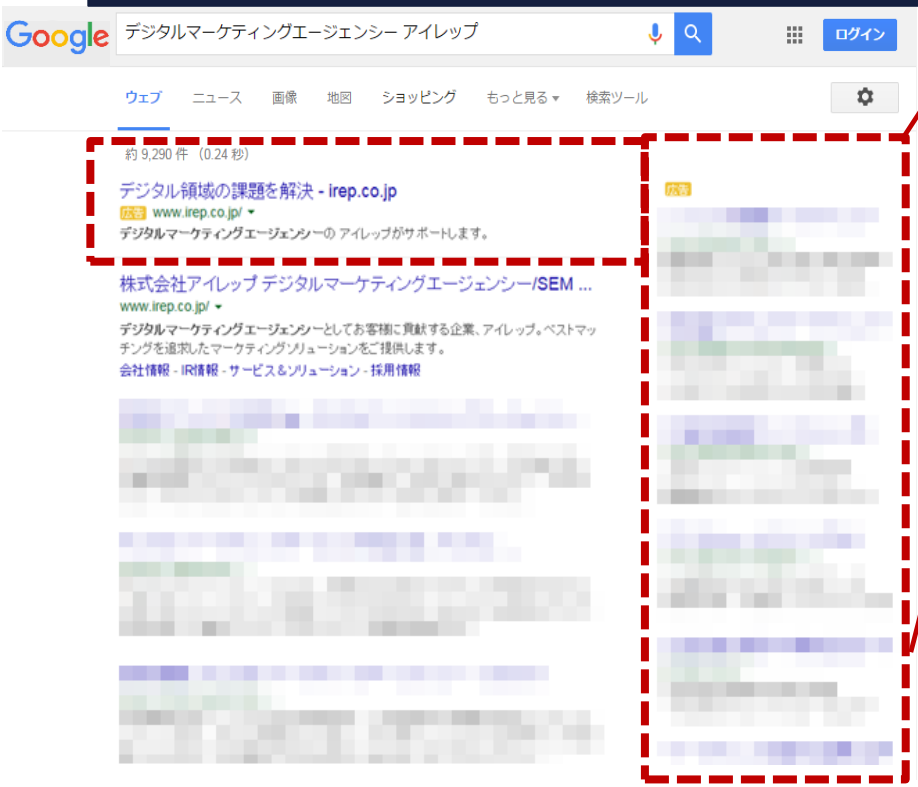


Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

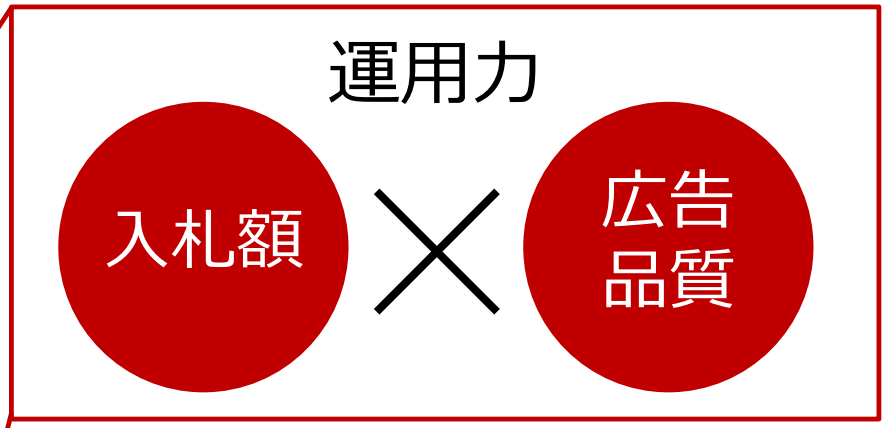
当社の強み ～広告の運用力～

入札額の調整と広告品質向上により、広告効果を最大化する「運用力」が当社の強みの源泉。

リスティング広告（検索連動型広告）



※2015年11月9日現在の検索結果画面（ http://www.google.co.jp ）



例） Google AdWords における広告ランクのイメージ

	入札額	品質スコア	広告ランク
A社	¥80	15	1位
B社	¥100	10	2位

入札額が低くても、品質スコアが高い場合は上位に掲載される傾向にある

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

成長をもたらす資産

経営理念	「クライアントと向き合い成果を最大化する」が組織に浸透
人的資産	優秀なコンサルタントやリサーチャー、サービス開発者や技術者を擁する
ユーザー資産	「キーワード」を中心としたインターネット上でのユーザー行動に関する知見
顧客資産	一定の業界に偏らない先進的なクライアントとの良好な関係
組織資産	国内外の媒体や技術動向等を収集し、すばやく事業に展開する体制
技術開発資産	デジタルマーケティング事業を革新するシステムの開発力
グループ資産	事業機会の創出と業務の効率化を可能にするグループ各社との連携

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.

irep

a cycle of success, with us

Copyright(C) 2016 IREP Co., Ltd. All Rights Reserved.